

災害時の対応(地震・津波)

*学校からの連絡方法は、コクーお知らせ配信、電話、171、ホームページなどです。

令和4年 4月 現在

*情報はテレビ、ラジオ、同報無線、インターネットなどで収集してください。

		地震		
		南海トラフ地震臨時情報 (調査中) 発令時	地震発生時 (震度5弱以上)	津波・大津波警報発令時 (静岡県沿岸)
登校前に発令	6時	休校	休校	自宅待機 ・スクールバス、通学バスは運休
	8時45分まで	<div style="border: 1px solid black; border-radius: 15px; padding: 5px; display: inline-block;"> 解除されても、土砂災害やその他の危険があると判断した場合は休校 </div>		<<警報解除>> 学校⇒状況を確認後、授業開始時刻を家庭に連絡 家庭⇒学校からの連絡や状況から保護者の判断のもと登校 <<警報継続>> 休校
登校中に発令	保護者送迎中	保護者の判断で避難または帰宅 (学校へ安否の連絡をする)		
	スクールバス	最寄りの緊急避難地へ避難 <<運行を停止>> ①バスは学校へ状況、安否を連絡 学校の指示に従う ②学校から保護者に居場所を連絡 ③迎えに来た保護者に引き渡し	最寄りの緊急避難地へ避難 <<運行を停止>> ①バスは学校へ状況、安否を連絡 指示に従う ②職員が避難地に向かい保護 ③保護者に居場所を連絡、迎えを依頼 ④迎えに来た保護者に引き渡し	最寄りの緊急避難地に避難 <<運行を停止>> ①バスは学校へ状況、安否を連絡、学校の指示に従う ②保護者に居場所を連絡、警報が解除されてから迎えを依頼し、迎えに来た保護者に引き渡し
	公共交通機関 (JR、天浜線)	<<運行>> 帰宅または登校 【学校、保護者】 現在地を確認し判断	<<運行停止>> その場に待機 【学校、保護者】 現在地を確認し、保護者は迎え、学校は保護に向かう	生徒→駅員の指示に従い避難 職員→状況を見て、保護に向かう ①生徒⇒学校と家庭に連絡 ②保護者に居場所を伝え、迎えを依頼し、その場で引き渡し
	通学バス	学校へ ・その後は在校時の対応 (※1) 参照		
	自転車	生徒→学校、自宅、避難地でいずれか一番近い場所へ避難 職員→状況を見て確認に向かう ①生徒→学校、保護者へ状況を連絡 ②保護者に居場所を伝え、迎えを依頼、その後引き渡し		
在校時に発令	学校待機 ①学校から各家庭に連絡 ②迎えに来た保護者に引き渡し	学校で避難 (※1) ①学校から家庭に状況を連絡 ②状況に応じて保護者は児童生徒を迎えに行く ③迎えに来た保護者に引き渡し	学校で避難 ①本部の指示で避難 ②学校から状況を家庭に連絡 ③警報解除まで学校で待機 ④警報解除後から、引き渡しを開始	
下校中に発令	スクールバス	通常通り 各バス停で引き渡し	(登校中と同じ)	(登校中と同じ)
	公共交通機関 (JR、天浜線)	(登校中と同じ)	(登校中と同じ)	(登校中と同じ)
	通学バス	そのまま新居町駅へ ※その後、自分で帰宅する	学校へ引き返す ※その後保護者に引き渡し	学校に引き返す ※警報が解除された後、保護者に引き渡し
	自転車	そのまま下校 ※状況を見て最寄りの避難地へ	生徒→最寄りの避難地へ避難 職員→状況を見て確認に向かう	生徒→最寄りの避難地へ避難 職員→津波到着時刻を確認し、状況を見て確認に向かう

スクールバス乗車時・公共交通機関利用時の避難地 (別紙)